

神の国の奥義(27)

=人となられた神⑫=

■御言葉:ヨハネ7:37-39

- ① 人間の渇き(37節):イスラエルの地=渇きの地(エレミヤ2:13)→自家製の水タムを作る
- ② エレミヤの試み(エレミヤ書38章):エレミヤ(=ヤハウエは高められる/基礎づけられる)はユダの運命の真実を語った;人々はそれを嫌う;井戸に投げ込むが水がなく、泥に埋まる;町にはパンがなくなる;ゼデキア王の交渉;バビロンによる征服→宗教(良い事だけを聞きながら)の虚しさ(水もパンもない);真実を回避する;宗教はまことの神の言葉を拒絶する
- ③ イエスの聖霊の約束(38節):生ける水が川々となって流れ出る
- ④ イエスの栄光(39節):御霊は栄光の前には「まだなかった」→経綸的に御霊はイエスの人間性を証する(ヨハネ16:13-15);イエスの得たもの、イエスの経験したものはすべて私たちのもの
- ⑤ 御霊の実(ガラテヤ5:22):神はこれらのひとつひとつを別個に下さるのではない! イエスこそすべて!

■暗証聖句

エレミヤ2:13 まことに、わが民は二つの悪を行った。生ける水の源であるわたしを捨てて/無用の水溜めを掘った。水をためることのできない/こわれた水溜めを。

ヨハネ7:37 「渇いている人はだれでも、わたしのところに来て飲みなさい。

7:38 わたしを信じる者は、聖書に書いてあるとおり、その人の内から生きた水が川となって流れ出るようになる。」

7:39 イエスは、御自分を信じる人々が受けようとしている“霊”について言われたのである。イエスはまだ栄光を受けておられなかったので、“霊”がまだなかった(原語)からである。

16:13 しかし、その方、すなわち、真理の霊が来ると、あなたがたを導いて真理をことごとく悟らせる。その方は、自分から語るのではなく、聞いたことを語り、また、これから起こることをあなたがたに告げるからである。

16:14 その方はわたしに栄光を与える。わたしのものを受けて、あなたがたに告げるからである。

16:15 父が持つておられるものはすべて、わたしのものである。だから、わたしは、『その方がわたしのものを受けて、あなたがたに告げる』と言ったのである。」